

## 釜石自動車道開通の影響は

**問** 釜石自動車道宮守・東和間の開通による明と暗をどのように把握しているか。

**答** 暗の部分については、12月議会や今議会でも示しているが、国道283号や107号の交通量が減少し、産直や商店の売り上げが減ったと認識している。明については、高速ネットワークが遠野にも伸び、それに伴って交流人口の拡大が図

られ、観光振興につながる。また企業誘致にも結び付き、雇用の場の確保が図られ、産業振興にもつながると考えている。

**問** 影響を受けた方々の声を聞くと「自分達の力だけではなんともならない」と言う方が大半であるが、市としては暗の部分に対してどのような対策を講じていくのか。

**答** 当市を訪れる方や交流人口の拡大について新たな視点を盛り込んだ創意・工夫が必要であると認識している。具体的には、めがね橋周辺の環境を整備し情報発信の核とするとともに、多くの利用者が集まる方策を検討する必要がある。そのため平成25年度においてめがね橋周辺の施設改修を含めた調査及び設計業務を実施し、関係機関・団体と協議しながらあるべき姿を模索していく。



浅沼 幸雄 議員  
(新興会)

一問一答  
方式

## 男女共同参画への取り組みを問う

**問** 男女共同参画社会基本法が制定されてから現在までの当市の取り組みと今後について伺いたい。

**答** 市では平成16年3月に旧遠野市民憲章に基づき「男女共同参画社会」を視点とした新しい遠野市民の姿、社会のあり方を目標に「と・お・のいきいき」

市では平成16年3月に旧遠野市民憲章に基づき「男女共同参画社会」を視点とした新しい遠野市民の姿、社会のあり方を目標に「と・お・のいきいき」を登用しながら、まちづくり積極的に女性の意見を反映するよう努めているところである。

参画プラン（遠野市男女共同参画基本計画）を策定した。平成17年10月に宮守村と合併した際には、旧遠野市の当該計画を引き継ぎ、見直しを行いながら推進し、審議会等に女性



横断道の開通で閑散としている道の駅